

# 希望の車椅子

## ニュースレター

No.1 2006年10月1日

～ 世界におくろう 愛と 希望の車椅子 ～

### 発足の過程と 皆様への御礼



2000年の秋、丁度今頃のような天候でした。私と友人仲間は、車椅子を必要としていても、経済的理由で手に入れることの出来ない国々に住んでいる方々に、日本で使われていない中古の車椅子をリサイクルし、お届けすることができないだろうか？ 希望を乗せた車椅子をお届けしたいという願いを持って、そのような機会について話し合いました。

今日まで、150台を超える車椅子が回収され、7カ国に住む40名

の方々が、無償で車椅子を受け取ることが出来ました。一台の車椅子がそれぞれの受取人に届くまでには、回収、整備、輸送、引渡しと、多くの方々がこの鎖をつないでくださいました。

これまでに、お声をかけることで、多くの方々がご協力してくださいましたことを心よりお礼申し上げます。皆様方に「希望の車椅子」の活動の様子を、ニュースレターを通じて、定期的にご紹介することになりました。年に4回発行する予定です。皆様のご協力の下に、身動きの自由という希望の贈り物がさらに多くの方々の人生に届けられ、実現することを願います。

発起人

メリー・ベナー

集められた車椅子の数々です。



室内用、小児サイズ



リクライニング可能椅子



保管されている椅子

### 2台の車椅子のストーリー

タイに住む グランティダ・タガワ  
ちゃんは3歳です。

2歳のとき、背中に膿腫が出来、母親が地元の病院で摘出手術を受けさせようと連れて行きました。元気だったグランティダちゃんでしたが、手術のミスで、脊髄に損傷を受け下半身不随となりました。



2005年3月、Christian Academy in Japan 高等部のアンナ・クルバークさんが修学旅行でタイに行った際に届けてくれました。

こちらの女性は、カンボジアのエイズ患者の孤児院で生活しています。彼女の息子とお嬢さんはエイズに感染し、亡くなりました。女性の隣にいる子供は、残された孫ですが、おばあちゃんである彼女が身の回りの世話をすることが出来ないで、2人共、エイズのために親を失った多くの子供たちと一緒に、ここに住んでいます。



2005年5月  
ダレン・ポリッシュックさんがカンボジアの子供たちに贈り物を届けに行った際に届けてくれました。

\* 現在約100台の車椅子が収集され、保管されています。(室内小児用、屋外小児用、一般用)

\* 海外に旅行される際に、車椅子を手荷物として運んでくださる方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

## 皆様へのお願い

### ● 車椅子の回収に関して

- ◇ 特に子供用の車椅子が不足しています。
- ◇ 車椅子は、出来るだけ状態の良いもので、整備が最小限ですむものを寄付していただけると、大変助かります。

### ● 車椅子の整備

現在保管中の車椅子を整備し綺麗にして、届けることが出来る状態にするために、お手伝いして下さる方を募集します。

お時間の取れる方ご連絡ください。自転車整備の経験のある方が、整備の仕方を教えてください。

### ● 輸送に関して

車椅子を、各国に輸送するためには、様々な方法がありますが、一番手軽な方法は、海外旅行者が、手荷物として、飛行機に持ち込み、直接車椅子を必要としている方に現地で届けるという方法です。フィリピン、モンゴル、その他の国々で車椅子を必要としている方々から、要請のお声がかかっています。東南アジアの国に出張や、旅行でお出かけになる方々で、車椅子を届けてみたいというお気持ちのある方がいらっしゃいましたら、ぜひお声をかけてください。



## 整備、クリーニング ティ!

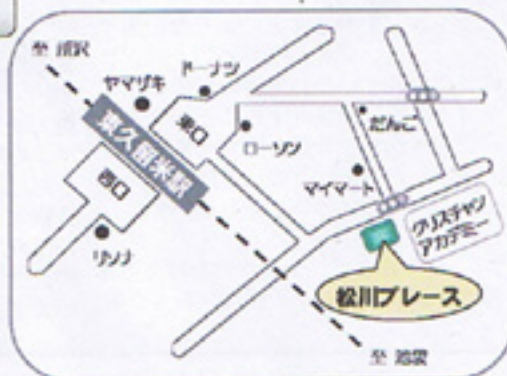
10月10日 (火) 10am~3pm

11月6日 (月) 10am~3pm

場所: 松川ブレース

東久留米市 新川町1-2-12 多目的ホールにて。  
(西武池袋線 東久留米駅から徒歩2分)

作業用の服をご準備の上、どうぞご参加ください!!



## \*\*\* ご協力、ご寄付ありがとうございます \*\*\*

田園グレースチャペル様、久留米キリスト教会様、中央キリスト福音教会様、クリスチャンアカデミー様、ハレルヤゴスペルファミリー様、東洋宣教会様、センド国際宣教師様、保守バプテスト日本宣教師団様、日本航空様、フィリピン航空様、バンコク航空様、タイ航空様、フランスベッド様 この他、約50名以上の方々にご協力、ご寄付を頂きました。(順不同)

## \*\*\* 会計に関して \*\*\*

2006年に「希望の車椅子」の口座を1,000円の入金で開設しました。この会の趣旨に賛同して下さる方々や、団体からのご寄付がこれまでに692,042円ありました。支出は228,876円、口座の残高は462,166円です(10月1日現在)。出費のおもな項目は、車椅子の回収と、配送のための交通費、保管場所に取り付けた棚の作成費、車椅子の整備、修理費、事務費などです。これまでに多くの方々が、ボランティアとして、快くお手伝いくださいましたことを心より感謝申し上げます。

## 「希望の車椅子」の会

発起人: メリーベナー

事務局: 〒203-0013 東京都東久留米市新川町 1-2-12-106

Tel/Fax: 047-337-3861 又は 047-338-7101

Eメール: kibounokurumaisu@yahoo.co.jp

郵便振替: 001803-686314 希望の車椅子

希望の車椅子